

第31回 作品募集
市民読書感想文
コンクール

高校生以上の市民のかた
縦書きの4000字詰め原稿用紙5枚以内です。
作品とは別の原稿用紙に
①題名 ②住所 ③氏名 ④生年月日(満年齢) ⑤性別 ⑥職業または学校名と学年 ⑦自宅の電話番号 ⑧本の題名 ⑨編者または訳者と発行所
を記入して、作品の上に添えてください。
※応募作品は未発表のもので、1人1作品に限ります。また、応募作品はお返ししません。

9月16日(土) 必着
提出先
〒017-0827
大館市字谷地町13番地
大館市立中央図書館
第31回「大館市民読書感想文コンクール」係
中央図書館 電話 42-2525

応募資格

枚数

賞

〈高校生の部〉へ〈一般の部〉共に
最優秀作(賞金2万円) 1人
優秀作(賞金1万円) 2人
佳作(賞金5千円) 4人
※入賞者以外のかた全員に記念品を差し上げます。

締め切り



9月3日(日)9:00~

第9回 大館市スポーツ・レクリエーション祭

問 体育課 電話 42-0310

○地区対抗種目○

種目	会場
8人制バレーボール	市民体育館
ソフトバレーボール	城西体育館
ターゲット・パードゴルフ	長根山運動公園広場
リレーカーニバル	長根山陸上競技場

○フリー参加種目○

自由に参加できます。ご家族おそろいでお越しください。

種目	会場
ソフトテニス	長根山テニスコート
マイペース走	長根山陸上競技場
各種軽スポーツ (ミニテニス、ミニソフトテニス、ユニカール)	サン・アビリティーズ大館



大文字まつりについて思う

市長リポート

No. 211

大館には、大文字まつり、神明社祭典、きりたんぼまつりなど、まつりと呼ばれるものが数多くあります。ここで暮らす私たちにとっては、まつりが生活の一部であって季節の移り変わりを実感させてくれます。また、帰省してこられるかたにとっては、ふるさとのなつかしさを思い起こしていただくものとなっていることでしょうか。これらの中で、代表的なまつりとして毎年八月十六日には、真夏の祭典「大文字まつり」が開かれます。市のシンボルの鳳凰山に、ご先祖様の供養と市が将来に向かい大きく発展することを祈って、昭和四十三年に始められたのがこのまつりのメインを飾ります「大文字焼き」です。

ここで原点に立ち返りまして、大文字焼きの意味について考えますと、大文字焼きは、ご承知の通り観光客にアピールする観光行事のほか祖先の精霊をお送りするお盆の送り火として行われてきたものです。大きさ、形の違いこそありますが、お盆の送り火は全国各地で行われている日本の伝統行事です。これには、去りゆく短い夏を惜しみながら祖先の精霊を慰めお送りするという大切な意味が込められています。幻想的な世界を作り出すこの大文字焼きを始めるにあたりまして、市では炎が最も美しく見えるようにするために、九十八基の赤松で組まれた炉を燃やすやりかたで行っています。日本最大といわれる大館の大文字焼きは、総画全長が四百五十メートルあり、材料となる赤松は隣接地に計画的に植栽して確保しています。このため、植林から伐採、さらに土木工事まで長い準備作業を必要とする大がかりなものとなっています。

大文字まつりは、現在では踊りやぶっかきみこしなどのパリエーションを加え、一大イベントとして定着しています。このまつりをもっと皆さんに楽しんでいただけるようこれからも工夫を凝らし、大文字焼きを市の財産として長く継承していきたいと考えています。

小畑 元